



アスチカとびっくす

2018年10月28日発行 発行元 ひろしま避難者の会「アスチカ」

アスチカ = 「明日へすすむ力」。
東日本大震災・原発事故の影響により広島へ来た
避難者が、避難生活を落ち着かせ次のステップに
踏み出すことをサポートする当事者団体です。

〒733-0003 広島市西区三篠町2丁目15-5 tel: 082-962-8124 fax: 082-962-8125

URL: hirosimahinanshanokai-asuchika.com email: hirosshima.hinan@gmail.com

支援物資の お届け

【報告①】

皆さまから届いた支援物資はリスト化して広島県社協様にお渡しするという形でも、お届け先を探しています。先日は、「坂町災害たすけあいセンター」様からの要請で、家電製品や洗剤などの生活用品をお届けしました。



【報告②】

富岡から届いた支援物資の一部は、9月30日広島市安芸区矢野地区で行われた被災者応援のバザー「ささやかフェア」へ。こちらでも必要とされる方々の手元に届けられました。



【報告③】

10月4日、福島県富岡町立富岡第一・第二小学校三春校を三浦（アスチカ代表）が訪問してきました。9月に1200kmの距離を越えて三春校の皆さんから届いた温かい気持ちと支援物資を広島市立矢野南小学校で受け入れたときの様子をお伝えするために、矢野南小6年生の皆さんからのお手紙を携えて再度の訪問です。



三春校の渡邊校長先生からは、矢野南小以外の、支援物資を受け取った広島の施設などから届いたお手紙も子どもたちに披露されました。広島の施設の方からはカープグッズも一緒に届いていました。（それを知らずに私がお届けしたお土産は、「給食の時にどうかな？」とカープのふりかけでした。）

報告が終わった後に、6年生の三人の代表の男の子から「広島の皆さんに少しでもお役に立てたことがわかってうれしかったです」との言葉をいただきました。12名の子どもたちの「震災でたくさんの方々に支えてもらってうれしかったから」と始まった校長先生と子どもたちの行動に私もいい経験をさせていただき、感謝いたしました。富岡からの支援物資はすべて必要とされる方へお届けしました。ご協力いただきました関係者の皆様、ありがとうございました。

小口支援物資 受付終了 のお知らせ

10月に入ってから、日本各地からタオルや生活雑貨などたくさんの支援物資を届けていただいています。発災から間もなく4か月となり、支援の形も変わってきています。つきましては、**10月31日をもって、小口支援物資の受付を終了**させていただきます。たくさんの物資を届けてくださった皆さま、ありがとうございました。お預かりした物資は引き続き必要とされる方へお届けしていきます。



安芸区 災害ボランティア センター での活動について

◆7/6の西日本豪雨災害を受け、7/11の第1回会議へ出席。7/13安芸区災害ボランティアセンターの開設準備からお手伝いに入り、地域をよく知る人材が必要なニーズ把握班へ関わらせていただきました。

◆7/14安芸区災害ボランティアセンターが開設され、ボランティア派遣を開始しました。

安芸区は広域なうえに交通機関の寸断などもあり、災害支援には大変困難な状況でのスタートとなりました。センター開設と同時に3つのサテライトが設置され、その運営は社会福祉協議会の職員の皆さん、地域の支援団体また県内外からのボランティアの方々が力を集結し、日々模索しながら改善を加えた活動を行ってくださっていました。ニーズ把握班として、ボランティアさんが活動されるための地図などを作成したりしながら災害から少しずつですが土砂などの撤去や復旧に向けた活動を身近に感じながらの数カ月でありました。

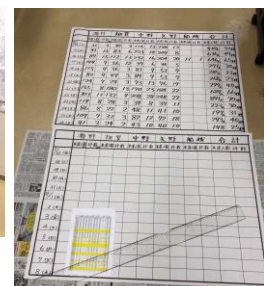
◆現在の安芸区災害ボランティアセンターの状況を【ニーズ班 リーダー小林氏】にお聞きしました。

「10/1からはボランティアさんを登録制とし、活動には事前登録の完了しているボランティア個人・団体のみにしました。今150人程度の個人ボランティアさんに登録してもらっています。ニーズ減少に伴い、ボランティア150名で十分ニーズ対応が可能と判断しました。10/26現在、個人ボランティア登録は定員に達したので終了、団体に関しては登録可能です。

今後の予定では平日を基本に週1～2回のボランティア派遣を行い、引き続き支援にあたります。」

《発災からの報告》全ニーズ受付件数 777件／ニーズ完了件数 769件／
残ニーズ件数8件／完了率99%

◆現在、ニーズ班で活動をした有志を中心に小林氏の指揮のもとに今後の災害発災に備えて災害ボランティアセンターが立ち上がったからのニーズ把握班の活動のまとめを行っています。このまとめた資料により、速やかな活動の一助になればと願います。



国泰寺高校 ふたば未来学園

10月7日、広島県立国泰寺高等学校に伺い、三浦から国泰寺高校と福島県にある「ふたば未来学園」の生徒さんに広島の災害とアスチカのお話をさせていただきました。2年前にもふたば未来学園の生徒さんが来広した際、アスチカはお話する機会をいただいたので今回で2回目となります。

今回は、両高の生徒の皆さんが坂町を視察した後にお会いしました。坂町は発災後、毎日のように町民が転居していくお話を役場の方からお聞きしていました。災害があって各家庭の判断によってその後の生活の場に変化があること、またその各家庭の判断が「正しいのか?」「正しくないか?」についてはさまざまな見解の違いはあるが、その世帯の決めた「今後」に寄り添うことはアスチカの趣旨と重なることを含んだお話をしました。

最後に我が家の高校生になった娘が教えてくれた『置かれた場所で咲きなさい』という一冊の本を紹介しました。震災当時4年生だった次女が震災後に自分で買った本だったこと、私は娘がこの本を読んでこの広島で生きる力を育んだことを知らなかったことを話し、そして最後に「今いる場所で出来ることをたくさん経験してください!」と話を終わりました。それは子どもたちを広島に置いた私の親としての希望だったことだったのかもしれませんが。

時間はあっという間に過ぎ、急ぎ閉会の時にふたば未来学園の子が「どうしても感想を言いたい」と手を挙げてくれました。「私はいわきで震災を経験しました。」



三浦さんのお話にあったように経験したからこそ私はこのふたば未来学園で学び、将来は福祉の仕事でたくさんの人を助けたいと自分で決めました。今日はお話していただきありがとうございました。」と感想をもらいました。娘と変わらない世代の子どもたちが、一生懸命に今いる場所で生きていること。そして子どもたちはそれを受け止めていたことを改めて教えてもらえた気がしました。

三篠公民館 まつり

11月10日(土)
9:00~16:00
11月11日(日)
9:00~15:00
・三篠公民館
・三篠小学校グラウンド

アスチカの参加も毎年恒例となりました「三篠公民館まつり」。今年は11月10・11日の2日間の参加です。たねまく広場で販売しているハンドメイド雑貨や神石高原町の物産のほか、アスチカ作成の冊子「ひろしまほんまにいいけん」や避難者の体験記なども販売します。

11日の午後からは、毎月「たねまく広場」で占いをしているルナさんの登場！生年月日と名前の画数からあなたの持って生まれた運、タイプなどを見てもらえる「ルナさんのワンコイン占い」もアスチカブースで体験できますよ。

三次のお野菜販売やアンジュヴィオレ広島の手によるサッカー教室など、楽しそうな企画もいろいろです♪



災害から学ぶ ネットワーク 会議

2011年の東日本大震災や原発事故により広島に避難した者の当事者による支援団体としてひろしま避難者の会「アスチカ」は活動してきました。そして、私たちが避難してきてから広島で2度の大きな災害があり、広島にも被災者・避難者支援に継続的に取り組む方たちがいらっしやいます。東日本大震災や原発事故の避難者の支援に取り組む私たちの学びや気づきを広島で支援に取り組む方たちと共有し、今後の支援の在り方を一緒に考えていければと考え、「災害から学ぶネットワーク会議」を開催します。

10・11月は、東日本大震災後、宮城県で被災者支援に取り組み、各種支援制度の情報提供や生活上の様々な困りごとの相談を受けたり、お住まいの地域にいち早く馴染んでいただくための交流サロンの開催などを行う「地域支え合い」を立ち上げた、宮城県サポートセンター支援事務所の真壁さおり様をお迎えし、情報提供をいただきます。

日 時	テーマ	場 所
10月31日(水) 13:30~15:30	「災害における被災者の暮らしの変遷と課題を学ぶ」 宮城県サポートセンター支援事務所 真壁さおり 氏	広島市総合福祉センター ホールC (ビッグフロントひろしま 5F)
11月28日(水) 13:30~15:30	「個別支援と地域支援~孤立・抱え込みを防ぐ」 宮城県サポートセンター支援事務所 真壁さおり 氏	広島市東区民文化センター 中会議室
12月19日(水) 13:30~15:30	「弁護士から見た被災者の困難と支援について1」(仮) 石森総合法律事務所 石森雄一郎 氏	広島市総合福祉センター 会議室2 (ビッグフロントひろしま 5F)
1月23日(水) 13:30~15:30	「弁護士から見た被災者の困難と支援について②」(仮) 石森総合法律事務所 石森雄一郎 氏	未定
2月27日(水) 13:30~15:30	「地域づくり~住民による支え合いについて学ぶ」 宮城県サポートセンター支援事務所 真壁さおり 氏	広島市総合福祉センター ホール (ビッグフロントひろしま 5F)
3月13日(水) 13:30~15:30	「被災者の心と支援で忘れてはいけないこと」(仮) さかくら心理臨床オフィス 坂倉重雄 氏	未定



11月「たねまく広場」での催し

お問合せ・お申込みはアスチカ事務局まで。
Tel : 082-962-8124 Mail : hiroshima.hinan@gmail.com

お気軽にご参加ください♪

アスチカ・アスチカ会員

皆さんが広場へ足を運びきっかけにと企画するアスチカ主催の催しと、アスチカ会員が特技を生かし開催する催しです。

鍼灸治療@たねまく広場

【予約優先】 10時より45分1コマとしてご予約を承ります。

アスチカ会員で、10年のキャリアを持つ鍼灸師による鍼灸治療。鍼の入門版として、お気軽にご利用ください。

日時:11月30日(金)10:45~13:00 施術:山村政子(山村鍼灸治療院・アスチカ会員)
施術料:1500円(ドリンク付)/1コマ(施術30分)※美容鍼 2000円/1コマ 定員:3名

*** 山村治療院 *** 広島市中区宝町 6-30 レガロ壱番館 301 TEL 080-6243-3631

cooking studio Reve **クッキングレッスン@たねまく広場**

フレンチなミートボール **ボールドピコラ**

ボール状に丸めたら、そのまま煮込む 楽チンなミートボールです。

ランチはボールドピコラと自家製パン、Reveの前菜。煮込んでいる間にフルーツティラミスもレッスンします。



日時:11月16日(金)
10:30~ (2時間程度)

定員:6人
参加費:2000円 (ドリンク・ランチ代込)
講師:宮川亜由美
(「cooking studio Reve」主宰)
持ち物:エプロン・ハンドタオル・筆記用具
申込期限:開催日の2日前まで

※開催日2日前以降のキャンセルは全額ご負担いただきますので、ご了承ください

アスチカは皆さまのサポートを必要としています。

サポートいただける方は、アスチカまでお声かけください。「たねまく広場」をご利用いただくことも有難いサポートです。お気軽に足をお運びください。

また、寄附金は右記の口座でお受けしています。

◆ゆうちょ銀行◆

【記号】15150 【番号】480341
【名称】ひろしま避難者の会 アスチカ

※ 他行からの振り込みの場合は

【店名】五一八 (読み ゴイチハチ)
【店番】518 【預金種目】普通預金
【口座番号】0048034

広島の方が主催の催しです。広島の方が「たねまく広場」を利用してくださることで、新たな広島の方とのご縁をいただいています。

ルナさんの占い

年・月・日・姓名をもとに数秘術、九星気学などの15種類の占いのエッセンスを統合した画期的な占い「心呼吸」してみましょ！

日 時:11月21日(水)13:30~15:30

参加費:1000円(ドリンク付)

占い師:ルナ **【予約優先】**

お申込みは下記 HP「占いの花束」でも **OK!**

<https://www.urandai-hanataba.com/>

イベント→ルナでご予約下さい。

主催:若者活動サポートセンターあおぞら

西区 お茶会サロン

「なにしょおるん?お茶のみにおいでえや」

安心して お金が見える予算生活

~家事家計簿講習会~

- ・ライフプランで見える我が家の将来
- ・我が家の年収は?支出は?
- ・何をどれだけ食べたらよいでしょう?
- ・エコ生活:鍋帽子を使って!

日 時:11月17日(土) 13:30~15:00

参加費:300円(資料代として)

今月の一篇

浦島太郎

むかしむかし
フクシマは
豊かな自然に恵まれて
人々はのんびり
ゆつくり
穏やかな日々を
すごしておりました
ある日
突然!
地べたを引き裂く
多くな地震に襲われて
山よりも高い
津波がやつて来ました
更に
不幸は
原子力発電所が
大爆発を起し
人々はちりぢりに
どこかへ逃げてしまいました
時間が流れて
戻ってみると
ほんの僅かな時間と
思っていたが
長い年月が
たつていたのでしょうか
そこは以前とは
似ても似つかぬ所

目に映るものは一変し
昔の面影はどこにもなく
知る人とならない
変わり果ててしまったのが
あのフクシマなのか
どこから来たのか
いつからあったのか
玉手箱

ボクは
浦島太郎になりました

「長き不在 フクシマを生きる」 藤島昌治・詩 より

アスチカサポート チーム 参加者募集中!

「ひろしま避難者の会『アスチカ』や広域避難されている方々を支えることはもちろん、さらに東日本大震災・福島第一原発事故により被災地から遠く離れ避難した「広域避難者支援」の課題や情報を共有したり、意見交換、共同イベント開催などを目指します。

【お問い合わせ】

082-962-8124

hiroshima.hinan@outlook.jp

アスチカサポートチーム

「たねまく広場」について

Open 月・火・水・金・第3土曜 10:00~16:00(祝祭日は休み)

1. 食べ物の持ち込み自由!

※来られるお子さんの中にはアレルギーを持つお子さんがいることもあります。安全のため、お子さんへお菓子等飲食物を配られることはご遠慮ください。

2. ウォーターサーバーを設置し、セルフでご利用いただくコーヒーやお茶などご用意しています。(¥100~)

3. キッズスペースあります。 ※保護者の方の見守りが基本ですが、金曜日は見守りスタッフがおります。

4. 被災地の地方新聞など、被災地や被災者にかかわる資料を自由にご覧いただけます。

5. 大テーブルは予約利用(10時~13時・13時~16時)が可能です。

利用料:利用人数×¥500(セルフドリンクコーナー使用料含む)

6. 大テーブルを使つてのミニ教室開催が可能です。教室開催ご希望の方はご相談ください。

(ミニ教室もセルフドリンクコーナーFREE)



11月の予定

10/29 現在の予定です。

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3 (文化の日)	4
			休		休	休
			休	福: ○相	休	休
5	6	7	8	9	10	11
			休	★キッズ見守り	三篠公民館まつり	
福: ○	☆キャリア支援 福: ○相	福: ○相	休	福: ○相		
12	13	14	15	16	17	18
			休	★鍼灸の日 ★お野菜の日 ★キッズ見守り	★お茶会サロン	休
福: ○	福: ○相	福: ○相	休	福: ○相		休
19	20	21	22	23 (勤労感謝の日)	24	25
		★ルナさんの占い	休	休	休	休
福: ○	福: ○相	福: ○相	休	出張交流カフェ @廿日市	休	休
26	27	28	29	30		
		休	休	★鍼灸の日 ★キッズ見守り		
福: ○	福: ○相	★ネットワーク会議 福: ○相	休	福: ○相		

★=すべての方を対象にした企画です。☆=アスチカ会員を対象にした企画です。

・毎週金曜日は「キッズ見守りの日」。10:00~12:00、13:00~15:00の時間はスタッフがお子さんの見守りを行います。ので、ゆっくり広場で過ごしていただくことが出来ます。

・11/10-11, 16, 17, 21, 28の詳細は2~5ページをご覧ください。

・「福:○」と表記のある日は福島県の県外避難者生活再建支援事業を担う拠点のオープン日です。広島・山口・島根に住む福島県からの避難者が対象です。「相」と表記のある日は対象者からの相談受付窓口の開設日です。

「たねまく広場」のフェイスブックページあります。 <https://www.facebook.com/TanemakuSq/>